

知の発信プロジェクト

知の発信会

12月会

テーマ

国債の需要サイドを考慮に入れた  
財政の持続可能性の条件の再検討



日時 / 2014年1月9日(木) 17:00-18:00

会場 / 麗澤大学生涯教育プラザ プラザホール

報告者 / 溝口 哲郎 (麗澤大学経済学部経済学科 准教授)

本発信会は、本学教員の直近の研究成果を学内外に発信することを目的としています。

学生の皆さん、プロフェッショナルな研究やプレゼンテーションに直接触れることができる機会です。

教職員だけでなく、一般の方のご参加も歓迎いたします。

皆さんの参加をお待ちしています。



溝口 哲郎 プロフィール

慶應義塾大学経済学部卒、Ph.D. (Economics), University of Ottawa (Canada)

職歴：京都大学経済研究所 GCOE 研究員、慶應義塾大学経済学部特別研究講師、(財)三菱経済研究所研究員 2007年度より、腐敗と汚職を防止する国際的な NGO である Transparency International の日本支部に所属し、腐敗・汚職防止活動の経済学的な分析を執り行う。2013年度より理事。

横浜国立大学院にて、英語による大学院講義 (Microeconomics)、慶應義塾大学院にて吉野直行教授とともに海外からの留学生の指導をしている。

専門は応用ミクロ経済学、公共経済学、財政学。

研究分野は汚職・腐敗の経済分析を行っている。

